## 〈平成30年度 学術研究業績一覧〉

## 【 健康栄養学部管理栄養学科 】

(2018年4月1日~2019年3月31日発表分)

氏 名	業績区分	共著・単著の別 (単独・共同の別)	タイトル	出版社 (発行所・者掲載誌等) 主 催 (学会・審議会名等)	発刊年月 発表年月
藤井まさ子	口頭発表	共 同	「山梨県における小・中・高校生の肥満傾向児の食生活状況の特徴 -平成26年度県民栄養調査から-」	第65回日本栄養改善学会学術総会	2018年10月
	口頭発表	共 同	「成人における調味料からの食塩摂取に関する考察」	第65回日本栄養改善学会学術総会	2018年9月
仲尾 玲子	調査・報告	共 著	「地域の良と未食活夫百」(地域辰亩性物活用)加工良品報告書」	平成30年度 山梨県・山梨学院大学連携事業報 告書	2019年3月
	調査・報告	単 著	「平成30年度 八代地区都市農村交流推進協議会「笛吹市特産農産物・1次加工品を用いた地域ブランド創造に係る業務委 託」報告書」	笛吹市:山梨学院大学健康栄養学部 仲尾玲子	2019年3月
	評論・解説	単 著	「知っておきたい!冬の食中毒」	Y G U 山梨学院大学 ラジオセミナー (YBSラ ジオ)	2018年2月
	口頭発表	共 同	「手指殺困後のグロープンユース法による除困率の快討」	日本食品保蔵科学会大会講演要旨集Vol.67th Page.48	2018年6月
	口頭発表	共 同	「9もも(太陽)辰和ハーストの巴詢及の成方変化」	日本食品保蔵科学会大会講演要旨集Vol.67th Page.96	2018年6月
	口頭発表	共 同		日本食品保蔵科学会大会講演要旨集Vol.67th Page.60	2018年6月
	口頭発表	共 同	「接触平板試験による食品衛生管理での手洗い操作の検討」	日本栄養改善学会 第6回 関東・甲信越支部 学術総会 口頭発表&ポスター発表高崎シティギャラリー	2019年3月
	講演	単独	「平成30年度 現代的課題講座:健康食品を考える」	山梨県生涯学習推進センター主催	2019年1月
古閑美奈子	著書	共 著	『栄養科学シリーズ NEXT 社会・環境と健康 健康管理概論 第3版4刷』	講談社	2019年3月
	著書	共 著	『食物と栄養学シリーズ11 公衆栄養学第2版』	学文社	2019年3月
	口頭発表	共 同	「山梨県民の食生活に関する研究(第1報)ー高齢者における食及び健康意識の男女比較ー」	山梨県栄養学術研究会	2019年2月
	口頭発表	共 同	「山梨県民の食生活に関する研究(第2報)-子どもの朝食欠食と不定愁訴の関連について-」	山梨県栄養学術研究会	2019年2月
	口頭発表	共 同	「山梨県民の食生活に関する研究(第3報) —朝食のバランスと不定愁訴の関連について—」	山梨県栄養学術研究会	2019年2月
名取 貴光	シンポジウム 講演	単独	「甲州小梅に見出されたアンチエイジング効果」	日本食品保蔵科学会 第67回大会(山梨大会)	2018年6月
	招待講演	単独	「甲州小梅に見出されたアンチエイジング効果」	古名屋ホテル会員定例会 (甲府)	2019年2月
	口頭発表	共 同	「モモ含有色素成分のアミロイド $\beta$ 凝集抑制効果と神経保護作用について」	日本食品保蔵科学会 第67回大会(山梨大会)	2018年6月
	口頭発表	共 同	「サフラン含有成分による神経変性疾患予防効果について」	日本食品保蔵科学会 第67回大会(山梨大会)	2018年6月
	口頭発表	共 同	「病態モデル線虫を用いた山ウドの機能性評価」	日本食品保蔵科学会 第67回大会(山梨大会)	2018年6月
	口頭発表	共 同	—	日本食品保蔵科学会 第67回大会(山梨大会)	2018年6月
	ポスター発表	単独	「Neuroprotection and anti-aging effects of anthocyanidins via histone acetylation.」	日本神経科学会 第41回大会(神戸大会)	2018年7月
	ポスター発表	共 同	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	線虫研究の未来を創る会	2018年9月
	ポスター発表	共 同	「Crocin and crocetin from saffron reduces amyloid-beta-induced paralysis in an Alzheimer model of Caenorhabditis elegans.」	日本生化学会 第91回大会 (京都大会)	2018年9月
	ポスター発表	共 同	「Perch extract and anthocyanins alleviates beta-amyloid peptide toxicity in Caenorhabditis elegans model of Alzheimer's disease.」	日本生化学会 第91回大会 (京都大会)	2018年9月
	ポスター発表	単独	ineuroprotection and anti-aging effects of anthocyanidins via histone acetyration regulation.	米国神経科学会 Neuroscience2018 (サンディ エゴ)	2018年11月
針谷 夏代	著書	共 著	『エイルヤー性生凹路とエロジェイティグスを介した中朝脂肪の代謝以苦作用』	オレオサイエンス日本油化学会 第18巻第8号P. 375-381	2018年8月
	学術論文	共 著	「Supplementation with lower doses of EGCg reduces liver injury markers of type 2 diabetic rats」	Fundamental Toxicological Sciences日本毒性 学会 第6巻第1号P.15-23	2019年1月
	口頭発表	共 同		第41回日本分子生物学会年会	2018年11月
	口頭発表	共 同	「 異なる品種・産地の比較による野菜の好みに寄与する要因の抽出」	日本食品科学工学会 平成31年度関東支部大 会	2019年3月
吉野 美香	ポスター発表	共 同	「水質の違いによる野菜の調理への影響」	山梨県栄養学術研究会	2019年2月

1